

応用物理学会学術講演会で開催された大分類 12、M&BE 分科会 関連シンポジウム

開催時	タイトル
2023 秋	クロスオーバーシンポジウム「有機エレクトロニクスの開拓と未来展望」
	ペロブスカイトの基礎科学から応用展開
2023 春	有機半導体デバイスの現在・過去・未来：光電変換を中心として
	極性分子薄膜における分極の自発配向制御とその応用
	ナノテクノロジーを駆使したウイルス検出最前線
2022 秋	ペロブスカイトによる次世代材料の創成と応用展開
	次世代 ICT と未来医療を支える神経科学・神経工学・脳型コンピューティング
2022 春	
2021 秋	次世代発光材料の創製とデバイス応用
	生命機能メカニズム解明のための光・磁気操作技術
	カーボンニュートラルに向けて有機分子・バイオエレクトロニクスができること
2021 春	
2020 秋	
2020 春	(中止) 有機トランジスタ：新たなるフロンティアを目指して
2019 秋	固体表面とバイオ表面の共生：サイバー空間と生体の対話へむけて
	有機薄膜太陽電池研究のもう一つの道（屋内光向けおよびその標準化、光透過型）
	先端的光学テクノロジーで拓ける有機エレクトロニクス
2019 春	コロイド量子ドット研究の現状と展望
	物質に内在する学習・最適化能力を活用するマテリアル知能科学
	ナノバイオ分野での実験と計算の連携・融合：脂質膜と膜タンパク質
2018 秋	日韓の有機エレクトロニクス研究 II：基礎研究と応用研究の視点から
	深化する有機半導体結晶：量子解放の分子科学に向けて
2018 春	pMAIRS 法：非平滑・非晶質薄膜の分子配向を明らかにできる新手法
	先端計測と機械学習の融合
2017 秋	最新動向：生体材料と先端デバイスをつなぐ学際的アプローチ
	フレキシブル環境発電デバイスの新展開
	萌芽的デバイスとしての有機センサー-IoT 時代に向けて-
2017 春	柔らかい材料を利用したソフトロボット ～材料・エレクトロニクス・機械分野の融合を目指して～
	有機薄膜素子作製その場観察技術の展望 - 「作って測る」から「作りながら測る」へ -
	ナノバイオテクノロジーとバイオセンシングに関するジョイントシンポジウム
	プリンテッドエレクトロニクスにおける有機トランジスタの現状と課題
2016 秋	ナノバイオテクノロジーとバイオセンシングに関するジョイントシンポジウム
	ナノ界面現象と評価技術の現状と課題
	バイオと共生する電子デバイスを目指して
2016 春	日韓の有機エレクトロニクス研究：現状と次の飛躍に向けて
	計算材料科学の新潮流 -有機分子・バイオエレクトロニクスを中心に-
	有機薄膜太陽電池の現状と今後の展望

(2016 年春以降の開催分)

応用物理学会学術講演会で開催された大分類 12、M&BE 分科会 関連チュートリアル

開催時	タイトル	講師 (敬称略)
2023 秋		
2023 春		
2022 秋		
2022 春		
2021 秋		
2021 春		
2020 秋		
2020 春		
2019 秋	有機半導体の基礎と応用	竹谷 純一
2019 春		
2018 秋		
2018 春	フレキシブルエネルギーハーベスターのための有機系熱電材料 入門	中村 雅一
2017 秋	ペロブスカイト太陽電池の基礎と最新研究動向	早瀬 修二
	ナノバイオ実験入門 2	山下一郎
2017 春	ペロブスカイト太陽電池の基礎およびその研究最前線	早瀬 修二
	ナノバイオ実験入門	山下一郎
2016 秋	ペロブスカイト型構造を光吸収層として用いるプリンタブル 太陽電池の現状と問題点、およびその展望	早瀬 修二
2016 春		
2015 秋		
2015 春		

(2015 年春以降の開催分)